



川西市中心市街地活性化基本計画(第4期)

計画期間: 令和8年4月～令和13年3月

【自治体の概要】 人口: 153,002人(うち中心市街地区域: 9,399人)(令和7年10月末時点) 面積: 53.44km²(うち中心市街地区域: 0.8 km²)

- ・兵庫県南東部(大阪府と隣接)に位置し、大阪のベッドタウンとして、阪急、能勢電鉄、JRなどの鉄道が通過する交通の要衝として発展
- ・川西能勢口駅周辺は市の玄関口として都市機能の集積が進み、大型商業施設や公共施設、高層マンションなどが立地

目指す中心市街地の都市像

こどもがつどい にぎわい奏でるまち ～みんなの笑顔がめぐる 人と人がつながる場所～

中心市街地の課題

エリア内の各ゾーンにおける拠点の魅力強化

- ・川西能勢口駅エリアとキセラ川西エリアの2つの拠点の魅力は高まるものの、それ以外のエリアの魅力低下
- ・子育て世帯が集える空間づくりの強化

※歩行者・自転車通行量(休日: 6地点)
H30: 44,177人→R6: 49,917人(目標値46,547人)
【目標達成状況】A: 目標達成

※居住人口の社会増
H27～H30平均: 126人→R2～R6平均: 191人
【目標達成状況】B: 基準値(H27～H30)より改善

中心市街地で活動・活躍する人の増加

- ・商店数や年間商品販売額等の居住を支える商業指標の低下及び一定数の空き店舗の存在
- ・ビジネス交流や市民活動等の強化による多くの来街を促す仕組みづくり

※新規起業者数
H30: 4人→R6: 17人
【目標達成状況】B: 基準値(H30)より改善

※新規出店数
H30: 5店→R6: 29店
【目標達成状況】B: 基準値(H30)より改善

中心市街地活性化の方針と目標・目標指標

こどもが育ち、にぎわいが息づく、暮らしやすいまち

目標指標①: 45事業(うち国支援15事業) 目標指標②: 12事業(うち国支援3事業)

子育て世帯が交流できる場の整備や東側エリアの魅力発信など新たなにぎわい拠点を生むとともに、パブリックスペースを活用し、多世代が交流できるイベント開催することで持続的なにぎわいを創出する。

目標 こどもが育ち、にぎわい息づくまちなか空間を創出する

⇒目標指標① 歩行者・自転車通行量(休日: 7地点)

【基準値】60,816人(R7年度)→【目標値】69,260人(R12年度) [推計値61,932人]

⇒目標指標② 中心市街地の居住人口の社会増減

【基準値】957人(R2～R6年度合計)→【目標値】1,478人(R8～R12年度合計) [推計値1,445人] レールウェイフェスティバル

⇒参考指標 中心市街地の子育て世代の人口(49歳以下の人口)

【基準値】4,788人(R6年度)→【目標値】4,947人(R12年度) [推計値4,867人]

主な事業 中心市街地未利用地民間活用事業、ペDESTリアンデッキにぎわい活用事業



エリアの魅力高め、活動・活躍する人が生まれるまち

目標指標①: 6事業(うち国支援2事業) 目標指標②: 7事業(うち国支援3事業)

ビジネス交流スクールの開催や起業者への相談支援など、中心市街地の様々なエリアにて、活動・交流機会を作る取り組みを進め、多くのまちづくりプレイヤーが生まれる環境を整備する。

目標 まちなかプレイヤーとして活躍できるまちなか空間を創出する

⇒目標指標① まちなか交流拠点マチノマの利用者数

【基準値】3,905人(R6年度)→【目標値】6,236人(R12年度) [推計値3,905人]

⇒目標指標② 新規開業者数

【基準値】38人(R6年度)→【目標値】43人(R12年度) [推計値33人]

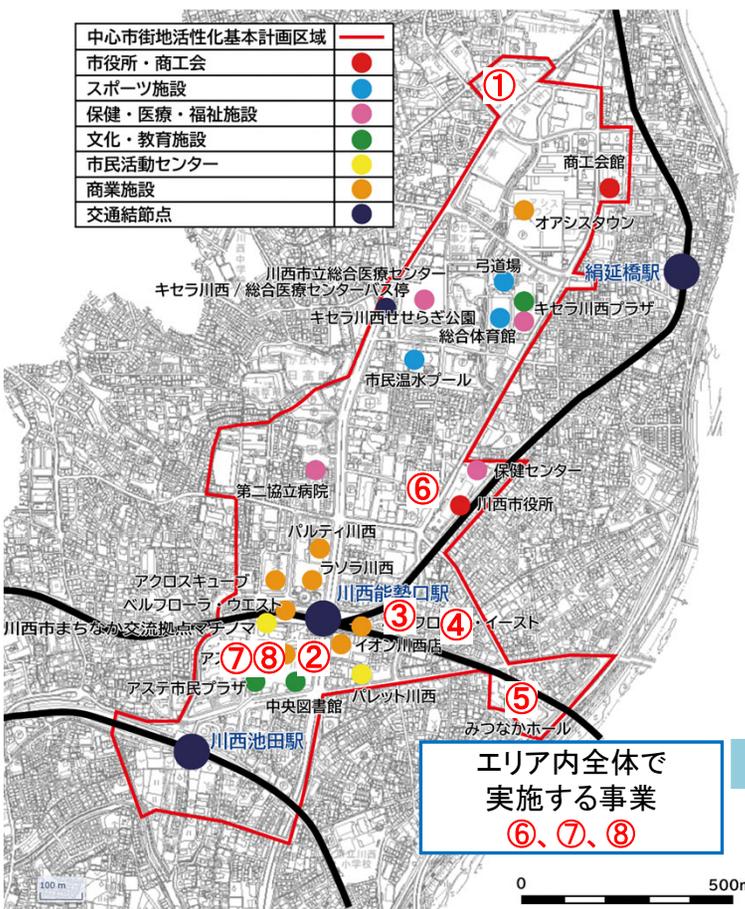
主な事業 LOCAL BUSINESS HUBかわにし、中心市街地起業者支援事業



LOCAL BUSINESS HUB かわにし

目標達成に資する主な事業

中心市街地区域図 : 0.8 km²



エリア内全体で
実施する事業
⑥、⑦、⑧

こどもが育ち、にぎわい息づくまちなか空間を創出する

①中心市街地未利用地民間活用事業

旧文化会館跡地を活用し、民間事業者と連携して商業施設内に子育て世帯が交流できる場を整備する。 【中心市街地再活性化特別対策事業(総務省)】



旧文化会館跡地

②ペDESTリアンデッキにぎわい活用事業

川西能勢口駅と駅前商業施設をつなぐ道路空間を活用し、にぎわいイベントを実施することで、周辺施設への集客や来街者の増加を図る。



駅前ピクニックマルシェ

③ペDESTリアンデッキ・川西能勢口駅周辺及び東側エリアまちづくり調査・研究事業

川西能勢口駅周辺及び東側エリアのにぎわい創出に向けた調査・研究を行いまちづくり構想を策定する。 【中心市街地活性化ソフト事業(総務省)】

④東側エリアの活性化事業

「川西能勢口駅前」、「キセラ川西」に並ぶにぎわい拠点として、川西能勢口東側の可能性を探り、魅力を発掘・発信する。



川西能勢口駅東側エリア

⑤みつなかオペラ

大規模改修を予定している「みつなかホール」において、市民主体の手作りのオペラ公演を企画・開催することで、地域の文化振興と多世代の交流を促進する。 【中心市街地活性化ソフト事業(総務省)】

まちなかプレーヤーとして活躍できるまちなか空間を創出する

⑥川西市中心市街地活性化協議会運営支援事業

タウンマネージャーを中心に街なかのポケットパークを活用したイベントや遊休地、空き店舗有効活用のためのコーディネート、まちづくりのプレーヤーの発掘を行う。 【中心市街地活性化ソフト事業(総務省)】



川西女性起業塾

⑧LOCAL BUSINESS HUBかわにし

全国各地でユニークなビジネスを実践し続けるゲスト講師による講義や参加者によるワークショップなどを実施し、まちなかで活躍する人の育成を図る。



LOCAL BUSINESS HUB かわにし

⑦中心市街地起業家支援事業

新たに起業する方、起業して間もない方に対し、セミナーの実施や悩み相談などのフォローアップを行うことで、まちなかで活躍する人を育成する。

【中心市街地活性化ソフト事業(総務省)】